

# What IS IT?

ISIT : Institute of Systems, Information Technologies and Nanotechnologies

編集 ISITイノベーション推進室



## INDEX

今号の主な内容

- 福岡県産学共創コンソーシアム 会員募集中 …… P1
- Fukuoka AI community キックオフイベントを開催… P3
- SRP Open Innovation Lab がオープン… P3
- ビッグデータ&オープンデータ・イニシアティブ九州各種支援イベントを開催 … P4
- 産業技術総合研究所と連携協力協定を締結 …… P5
- AR/VR体験会を開催 …… P5
- 市民特別講演会を開催 …… P5
- 安達千波矢 有機光デバイス研究室特別顧問仁科記念賞を受賞 … P6
- 賛助会員のご紹介 …… P6

## 福岡県産学共創コンソーシアム 会員募集中

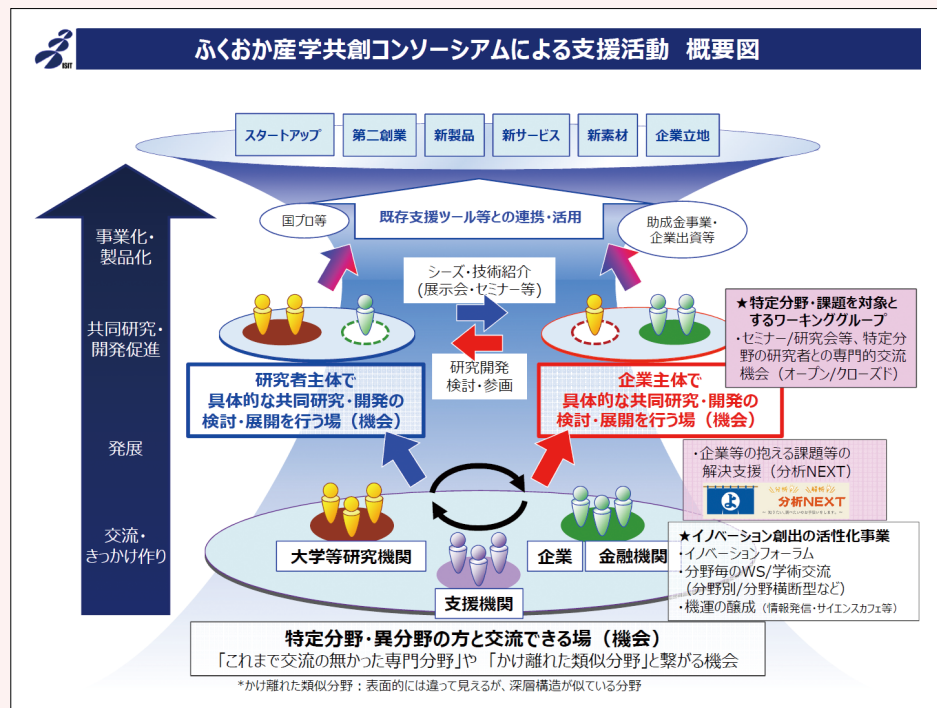
平成29年12月15日

福岡市と ISIT (九州先端科学技術研究所) は、地域におけるイノベーション実現と地域経済発展を目的とした、企業、大学等研究機関、経済団体等、産業支援機関などによる、ゆるやかな横の交流・連携ネットワーク「福岡県産学共創コンソーシアム」を設立しました。

本コンソーシアムは、中小企業の研究開発力の向上やスタートアップの創出・育成など地方発イノベーション創出を推進するため、地域における研究・開発型の中小・中堅企業やスタートアップ、大学等研究機関、金融機関、各地域の産業支援機関など様々な主体が、組織や業種の垣根を越えて交流・連携できる場(環境)をつくるとともに、その場から、多くの交流・連携活動が自律的に生まれるための支援活動に取り組んでいます。(本コンソーシアム設立に向けた各種活動等は次頁で紹介いたします。)

これまで、よろず相談「分析 NEXT」を中核とする企業等の研究・技術開発における相談対応・展開支援や、交流促進・マッチング支援等を行っていましたが、本コンソーシアム設立を契機に、これまでとは違った視点・切り口での企画・支援等も積極的に取り組んでいきます。

趣旨にご賛同いただき、是非、本コンソーシアムにご参加ください。(会費無料)



※詳細、会員申込みは WEB (<http://fiac2.isit.or.jp>) をご覧ください。

## フォーラム サイエンス&イノベーションフォーラム in Fukuoka

12月15日(金)、科学技術を軸としたオープンイノベーションや研究開発型スタートアップの創出・育成に関わる様々な主体が、組織や業種を超えて『連携』『交流』『活動』する場づくりを推進することを目的として、ふくおか産学共創コンソーシアムと内閣府が推進する「サイエンス&イノベーション・インテグレーション(S&II)協議会」との共同イベント「サイエンス&イノベーションフォーラム in Fukuoka」を開催しました。

フォーラムでは、特別講演として、理化学研究所の辨野 義己 先生とCYBERDYNE (株)の山海 嘉之 社長にご講演いただいた他、「福岡・九州におけるイノベーション創出環境の構築に向けて」と「地域から世界に羽ばたくスタートアップの創出に向けて」をテーマとした事業紹介・パネルディスカッションを行いました。当日は、松山 政司 内閣府 特命担当大臣や高島 宗一郎 福岡市長にもご参加いただくなど、300名を超える方々にご参加いただきました。

当日の様様(動画)は下記にて公開しておりますので、是非ご覧ください。

<http://go.isit.or.jp/fukuoka1215/>



## セミナー 「超精密加工の最前線」セミナー in モノづくりフェア 2017

モノづくりフェア2017(マリンメッセ福岡)において、九州大学及び理化学研究所の「超精密加工に係わる技術」の情報発信を目的に、展示ブースでの紹介に加え、「超精密加工の最前線」セミナーを下記2部構成で開催しました。多くの企業の方々にご参加いただき、その後、紹介した技術等に関心をもった企業とのマッチングにつながるなど、次につながる有意義なセミナーとなりました。



(第一部) 10月18日(水) / 黒河 周平 教授(九州大学)

超精密加工・計測技術による加工の高度化

(第二部) 10月20日(金) / 大森 整 主任研究員(理化学研究所)

ナノからピコ精度へ向かう超精密加工テクノロジー

## サイエンスカフェ 九州初開催！ 理研よこはまサイエンスカフェ in 福岡市スタートアップカフェ

12月1日(金)、理化学研究所及びその研究成果を福岡・九州地域の産業界の方々を紹介する取組みの一つとして、福岡市、理化学研究所と連携・協力し、九州地域では初開催となる「理研よこはまサイエンスカフェ」を上手に使うための遺伝子検査-(講師:理化学研究所統合生命医科学研究センター 薙田 泰誠ディレクター)」を開催しました。

当日は仕事帰りのビジネスマンの方など、募集定員を超える多くの参加を頂きました。



### ■分析・解析支援ネットワーク創出に向けた連携協定を締結

ISIT(九州先端科学技術研究所)は、九州大学、福岡市、九州大学学術研究都市推進機構との間で、「分析・解析支援ネットワーク創出に向けた連携協定書」を平成29年12月11日(月)に締結しました。

4機関が保有する分析・解析機器や知識・技術等を相互活用することにより、さらなる民間企業や大学等研究機関における製品・材料等の分析・解析に関する課題解決、人材育成、イノベーション創出の推進に取り組んでいます。

まずはよろず相談「分析 NEXT」(<http://next.isit.or.jp/>)まで、お気軽にご相談ください。

# (福岡市の取組紹介) Fukuoka AI community キックオフイベントを開催

平成30年1月23日

福岡市では、市内企業等のAI活用を促進することにより、労働生産性の向上や新たなサービスの創出を図ることを目的として、官民一体となって市内のAI活用を推進する組織「Fukuoka AI Community(福岡AIコミュニティ)」を、昨年12月5日に設立しました。



そして、1月23日(火)には、福岡市スタートアップカフェ(中央区大名2-6-11)においてキックオフイベントを開催しました。福岡市総務企画局 理事の永浦 洋彦 様のご挨拶で始まり、AI活用事例紹介として、(株)スカイディスク代表取締役社長の橋本 司 様、(株)グローブノーツ代表取締役社長の最首 英裕 様のご講演、それに続いて、ISIT(九州先端科学技術研究所)副所長の荒牧 敬次から、ISITオープンイノベーション・ラボのAIやIoT、ビッグデータ&オープンデータの活動をご紹介。

今後は、Fukuoka AI Communityメンバーとしても福岡市などと密に連携し、

1. AI活用による地場企業の労働生産性向上ならびに新サービス支援
2. AI活用を提供する地場ICT企業技術者の育成、技術力向上を支援

を目的として、AI関連イベントおよび勉強会の実施、「見れる」「触れる」「学べる」場の提供、地場企業のAI関連実証実験の実施支援等を計画していることをご説明させていただきました。

当日は、当初予定の100名を超える多くの方々が参加され、可能な限り席を増やしても20名ほどの立ち見が出るほど盛況で、講演後の交流会まで活発な交流や意見交換が実施されました。

「Fukuoka AI Community」について:

<http://startupcafe.jp/fukuoka-ai-community/>



## 3月2日(金) SRP Open Innovation Lab がオープン

ISIT(九州先端科学技術研究所)は、(株)福岡ソフトリサーチパークと共同で、地元ICT企業、NPO法人QUESTと連携し、以下の機能を有する施設「SRP Open Innovation Lab」を福岡SRPセンタービル1階(早良区百道浜2-1-22)にオープンします。

☑AI(人工知能)利活用を支援する「ショールーム+学習・検証センター」

☑最新デバイスやソリューションの紹介

- LPWA通信技術などIoT関連技術の活用事例
- オープンデータセンター関連ソリューション
- AR/VRの体験、活用事例 など

☑技術者育成を目的としたイベント・セミナーの開催又はその場の提供

☑技術者やビジネスパーソンが気軽に立ち寄り、交流を深めることができる場 など

当施設は、開設から皆様と一緒に育み、順次機能を拡充していきますので、まずはお気軽にお越しください。

〈詳細はISITホームページをご覧ください。〉



イメージパース(上)、平面図(右上)

# ビッグデータ&オープンデータ・イニシアティブ九州(BODIK) 各種支援イベントを開催

BODIK[事務局:ISIT(九州先端科学技術研究所)]では、ビッグデータ・オープンデータを活用した、豊かで活力のある地域社会の実現を目指して、セミナーやワークショップ、コンテストなど多様なイベントの企画・実施を行っています。平成29年度は以下のイベントを開催又は支援しました。

## セミナー 第8回 BODIKトーク

9月29日(金)、国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT) 統合ビッグデータ研究センター ビッグデータ利活用研究室長の是津 耕司 氏を迎えて、BODIKトーク「異分野IoTデータ連携によるスマートで持続可能な社会に向けて～カラダにおいしい空気を探そう～」を福岡市スタートアップカフェで開催しました。

みんなで環境センサーを持って福岡市内をまわり、データを集めることで、きれいな空気のある場所を探し実証の計画の話や、センサーのビッグデータを利用したゲリラ豪雨のリアルタイム予測の話など、スマートシティの実現がすぐそこまで来ていることを感じさせるお話でした。



## ワークショップ 志賀島マッピングパーティ

9月30日(土)、ヤフー(株)のデータを用いて志賀島を解析し、ワークショップ参加者自らが志賀島のデータを集め公開することで、志賀島の観光振興に繋げていくことを目的とした「志賀島マッピングパーティ(主催:福岡市)」が開催され、BODIK及びISITは、(一社)オープン・ナレッジ・ファウンデーション・ジャパン、ヤフー(株)とともに協力機関として参画しました。

前半は、福岡市の観光振興の取り組みや、ヤフー(株)の観光客の動態分析の結果の紹介があり、その後、参加者は4つのテーマ(景色を楽しむ/穴場スポット/駐車場/トイレ)に分かれて志賀島の街を歩きデータを収集し、会場に戻ってOpen Street Map(みんなで作る地図)にデータを重ね合わせるができるuMapというサービスを利用して、集めてきたデータをインターネット上に公開しました。

参加者からは、「uMapについて知ることができ有意義であった」「異業種の人との交流ができ良かった」「志賀島の魅力について知ることができた」などの感想を頂きました。



## コンテスト等 交通安全をテーマとしたアイデアソン・ハッカソン

九大COI主催のアイデアソン・ハッカソンを共催で開催しました。8月26日(土)に開催した「世の中のデータをもっと活用 交通安全をつくるアイデアソン」では6つのアイデアが生まれ、この中から選ばれた「わき見運転を防止する」アイデアをテーマとして、12月2日(土)・3日(日)の2日間、パナソニック(株)が開設した共創の場「Panasonic Laboratory Fukuoka(博多区美野島4-1-62)」において、ハッカソンを開催しました。

当日は、わき見スポットのデータを集め、運転者がわき見しそうなところでは音声で警告を出し、さらに音声で指示することで、運転者のかわりに写真を撮ってインスタにアップするなどの機能を有したアプリ「わき見ん図」が開発され、アーバンデータチャレンジ2017に応募しました。



### システム構成

USBカメラ

RaspberryPi

3.5inchディスプレイ

スピーカー



## 産業技術総合研究所と連携協力協定を締結

平成30年2月1日

ISIT(九州先端科学技術研究所)オープンイノベーション・ラボは、国立研究開発法人 産業技術総合研究所情報・人間工学領域と九州地域における橋渡し機能を強化することを目的として、連携協力協定を締結しました。情報・人間工学領域では、ビッグデータから価値を創造する人工知能技術の開発や、産業や社会システムの高度化に資するサイバーフィジカルシステム技術の開発など、情報技術や人間工学分野における研究を行っており、九州地域の民間企業が抱える課題に対して、両機関が協力して解決を図ることを目指します。

具体的には、研究成果を産業界に円滑に橋渡しするため、コンソーシアム事業や実証実験等における連携、イベント等での連携・協力などに取り組むこととしています。



(左から)ISIT荒牧副所長・新海研究所長、産総研中鉢理事長、関口領域長、坂本九州センター所長(産総研九州センターにて)

## AR/VR体験会を開催

平成29年10月27日

ISIT(九州先端科学技術研究所)は、三機関連携体Joint-IFFが九州経済産業局の交付金を受けて実施中の平成29年度人材育成事業「デザイン思考で会社を変える」ワークショップの番外イベントとして、ワークショップ受講者の中で拡張現実感(AR)及び仮想現実感(VR)に関心を持つ地域中小企業の有志(3社7名)などを迎えて、AR/VRの基本知識や最新の技術動向を学び、さらに実際に機器を装着してデジタル世界の拡がりを体感できる「AR/VR体験会」を開催しました。

参加者は、案内人である当団体の吉永 崇研究員の広範な知識と教え方の上手さに感激しつつ楽しみながら受講され、開催後には「百聞は一見に如かず」「異世界に簡単に入っていた」「アプリをインストールすれば簡単にスマホでARを堪能できることに驚いた」「パンフや広告、名刺などに活用できそう」「医療・介護系で役立つツールになる」などアイデア溢れる、生き活きた感想を頂きました。



## 市民特別講演会を開催

### 「自分目線の高齢化社会～介護の現状と科学技術の可能性」



平成29年11月24日

ISIT(九州先端科学技術研究所)は、高齢化社会をテーマに国際医療福祉大学の臨床現場経験豊富な先生方を迎えて「高齢者の筋トレ～加齢による体力の衰えを防ぐ～」「危なくないですか？お年寄りの外出を助ける道具～高齢者の歩行用支援用具に関する調査から～」「むせる、つかえる その時どうする(摂食・嚥下(えんげ)障害について)」の講演を、福岡家庭裁判所を迎えて「成年後見人制度」の紹介を行いました。また、ウェアラブル・センシング技術を用いたモーションキャプチャ・人の動きと連動したりハビリティ支援システム[ISIT]や、介護福祉関連製品である起立運動をサポートする「起立の森」[協力:正興ITソリューション(株)]、様々な認知機能・生活機能向上トレーニングアプリが入った「脳若ケア」[協力:(株)サムライト]の体験・デモを行いました。

参加者は、実例を交えた分かりやすい説明に熱心に聴き入っていました。



# 安達 千波矢 有機光デバイス研究室特別顧問 仁科記念賞を受賞

平成29年11月10日

ISIT(九州先端科学技術研究所)有機光デバイス研究室 安達 千波矢 特別顧問(九州大学先端有機光エレクトロニクス研究センター教授)が、「熱活性化遅延蛍光現象を用いた高効率有機ELの実現」の研究により、原子物理学とその応用に関して優れた研究業績を挙げた若手研究者を表彰する2017年度(第63回)仁科記念賞を受賞されました。

詳細はISITホームページ[ISITからのお知らせ]をご覧ください。

## 賛助会員《法人・個人》のご紹介

### 新規賛助会員ご紹介

#### ■ブリッジインターナショナル株式会社 様(法人会員)

インサイドセールスによる法人営業の代行とコンサルティング等

#### ■株式会社ピクセル 様(法人会員)

オンラインゲームの開発、ビッグデータ解析・予測分析、IoT サービスを提供

#### ■小島 貴彦 様(個人会員)

ご入会ありがとうございます。

### 賛助会員のトピック紹介 ※詳細は ISIT ホームページ[ISIT からのお知らせ]に掲載

#### ■株式会社正興電機製作所 様が、平成29年11月27日に東京証券取引所市場第二部に上場

#### ■株式会社チームAIBOD 様の試作システムが、産総研「AIデータ共有システム」に採択

## 賛助会員募集

ISITでは、賛助会員の募集を行っています。

会員特典

1

ISITが主催する各種セミナーの **参加料が無料**

会員特典

2

ISITが行う技術コンサルティングが **割引料金**

会員特典

3

ISITが発行する **刊行物の配布**

会員特典

4

ISITが保管する **IT、ナノテク関係資料閲覧等**

詳細はこちらまで! ISIT総務部

TEL:092-852-3450・FAX:092-852-3455

E-mail:isit-soumu@isit.or.jp

ISITでは、定期交流会や各種セミナーの情報などを配信しております。メールマガジンのお申し込みはホームページからお手続きいただけます。

<http://www.isit.or.jp/about/publication/mailmagazine/>

## 発行

### 公益財団法人 九州先端科学技術研究所 ISIT

Institute of Systems, Information Technologies and Nanotechnologies

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目1-22

(福岡SRPセンタービル7F)

Fukuoka SRP Center Building 7F

2-1-22, Momochihama, Sawara-ku, Fukuoka City 814-0001

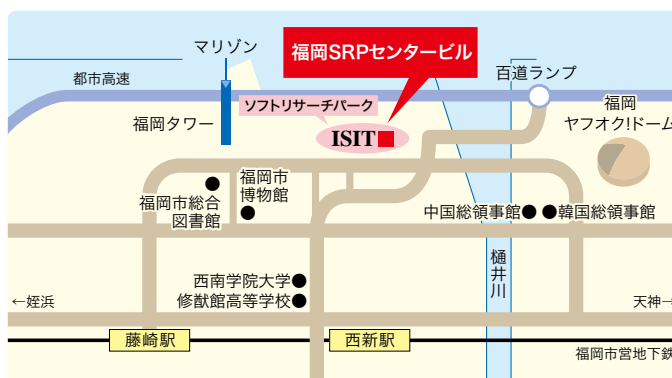
● TEL 092-852-3450

● FAX 092-852-3455

● URL: <http://www.isit.or.jp>

● E-mail: [koryu@isit.or.jp](mailto:koryu@isit.or.jp)

● 制作:ダイヤモンド秀巧社印刷株式会社





公益財団法人

# 九州先端科学技術研究所(ISIT)

## 賛助会員のご案内

お問い合わせ、入会手続きは、  
ISIT総務部まで  
(isit-soumu@isit.or.jp)

### ● 賛助会員の特典

1. ISITが主催する定期交流会、技術セミナー等に無料で参加できます。
2. ISITが行う情報技術、ナノテクノロジーに関する技術コンサルティングを割引料金で利用できます。
3. ISITが発行する広報誌「What IS IT?」や活動報告書等の刊行物の配布が受けられます。
4. ISITが保管する情報技術、ナノテクノロジー関係資料等の閲覧ができます。
5. ISITコミュニティスペースや会議室で賛助会員限定の設備・備品が利用できます。

● 賛助会費（年会費） 法人会員：10 6万円、個人会員：10 1万円

## 賛助会員ご加入について

公益財団法人九州先端科学技術研究所（以下「ISIT」という。）の事業目的に賛同していただける方（団体、企業、個人等）に賛助会員としてご加入いただいています。

### 1 賛助会員の特典

- ① ISITが主催する定期交流会、技術セミナー等に無料で参加できます。
- ② ISITが行う情報技術、ナノテクノロジーに関する技術コンサルティングを割引料金で利用できます。
- ③ ISITが発行する広報誌「What IS IT?」や活動報告書等の刊行物の配布が受けられます。
- ④ ISITが保管する情報技術、ナノテクノロジー関係資料等の閲覧ができます。
- ⑤ ISITコミュニティスペースや会議室で賛助会員限定の設備・備品が利用できます。

### 2 賛助会費

年会費は、法人会員1口6万円、個人会員1口1万円とし、毎年度1口以上納入していただくことになります。

ただし、加入時期が年度後半の場合は、当該年度の賛助会費は半額となります。

### 3 賛助会員資格

当該年度とし、以後、退会の申し出がない場合は自動的に継続します。

### 4 入会の手続き

賛助会員入会申込書(様式第1号)に必要事項をご記入の上、下記の宛先にお申し込みください。(申込書は郵送にてお願いします。)

なお、登録事項に変更が発生した場合は、賛助会員変更届(様式第2号)によりお届けください。

#### 【入会申込先・お問合せ先】

公益財団法人九州先端科学技術研究所 総務部  
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目1番22号  
福岡SRPセンタービル7階  
Tel 092-852-3450 Fax 092-852-3455  
E-mail: isit-soumu@isit.or.jp

#### 【賛助会費振込】

賛助会費は、専用の「振込依頼書」にてお振り込みをお願いします。

「振込依頼書」をお持ちでない場合は、郵送しますのでご連絡ください。

(参 考)

研究所のホームページ <http://www.isit.or.jp/>

賛助会員のページ <http://www.isit.or.jp/about/supporter/>



様式第1号

# 賛助会員入会申込書

公益財団法人九州先端科学技術研究所 御中

貴研究所の事業目的に賛同し、賛助会員として入会を申し込みます。

平成 年 月 日

ふりがな			
氏名又は団体名			印
団体の場合 代表者氏名			
住所	〒		
電話番号		FAX番号	
担当部・課名			
担当者名		電話番号	
申込口数	1. 法人 <input type="checkbox"/>		2. 個人 <input type="checkbox"/>
賛助会費振込先	1. 福岡銀行(西新町支店)普通 1791051 2. 西日本シティ銀行(シーサイドももち出張所)普通 0133919		
担当者 メールアドレス	定期交流会等のご案内を差し上げますので必ずご記入ください。		
Web ページ URL	http:// _____ 貴研究所の賛助会員ページに上記ページをリンクすることに 1. 同意します 2. 同意しません		

※お願い 氏名又は団体名は正式名称をご記入下さい。